



運動会でコーナー走による様々な「トラブル」とは？

コーナーで起こりやすいトラブルに、バランスを崩しコースをはずれたり、転倒したりすることがあります。コーナーに差し掛かると、遠心力が働き、体が外側に振れるようになります。それを防ぐために踏ん張る必要がありますが、その際、バランスを崩して滑って転倒してしまうのです。

また、遠心力に負けてコースを大きくはみ出してしまうことで、順位を落とすというトラブルも見られました。コースをはみ出さなかった場合でも、走者が集中するコーナーでは転倒しないように注意するため、どうしてもスピードが落ちてしまいます。運動が苦手、コーナーでのバランスがとりにくい、そういった子どもにとっては特に、コーナーリングはかけっこの難関でもあり、また勝負のポイントでもありました。

➤ コーナーでのトラブル ⚡

コーナーリングで
踏ん張りきれずに転倒する

遠心力に負けてコースを
はみ出し順位を落とす

転倒しないように注意して
走るため、スピードが落ちる

かけっこで悔しい思いをする…

《 こうしたトラブルを解消するシューズを開発! 》

— 2003年 **アキレス** **瞬足** 誕生!! —



コーナーで起こりやすいトラブルを分析していくと左コーナーを回る際の
の内側にあたる部分、「左足の外側」と「右足の内側」に左右非対称の
スパイクを配置したらどうだろうか。そうすれば、コーナーを走るときに
しっかりとグリップ力(土に食いつく力)を発揮し、安定して走りぬける
ことができるのではないだろうか。もちろん普通に歩いたり走ったり
する時にも問題の無いようにスパイクの配置、硬さ、大きさ、高さなど、
いくつもの試作品を作り、テストを重ね、その機能を検証しました。
こうして2003年、内側への傾きにも、また遠心力にも強い、コーナー
で差がつく左右非対称ソールの「瞬足」が誕生したのです。